

登園届について

こども園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことはもちろん、一人一人の子どもが一日快適に生活できることが大切です。

こども園入園児がよくかかる下記の感染症については、医師の診断に従い、登園届の提出をお願いします。

なお、こども園での集団生活に適応できる状態に回復してから登園するよう、ご配慮ください。

○出席停止となる感染症

麻しん	流行性角結膜炎
インフルエンザ	百日咳
風しん	急性出血性結膜炎
水痘（水ぼうそう）	髄膜炎菌性髄膜炎
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	
結核	
咽頭結膜熱（プール熱）	

○医師の診断により場合によっては出席停止となる感染症

溶連菌感染症	感染性胃腸炎
ヘルパンギーナ	RSウイルス感染症
マイコプラズマ肺炎	带状疱疹
手足口病	突発性発疹
伝染性紅斑（リンゴ病）	

厚労省「保育所における感染症対策ガイドライン」より

----- きりとりせん -----

登園届（保護者記入）

_____ こども園長 あて

_____ 組 児童名

令和 年 月 日病名「 _____ 」と診断され、
医療機関名「 _____ 」において、令和 年 月 日病
状が回復し集団生活支障がない状態と判断されたので登園いたします。

令和 年 月 日

保護者氏名

印